



令和3年10月1日発行
あいせん保育園

10月のほけんだより

依然として、新型コロナウイルスの影響で様々なものが制限される生活が続いていますが、子どもたちはしっかりとたくましく成長しています。新型コロナウイルスの収束を祈りつつ、引き続き感染対策を行なっていききたいと思ひます。

10月10日 目の愛護デー

10月10日



目の愛護デー

10を横に倒すと、まゆと目の形に見えることから、10月10日は目の愛護デーとされています。子どもの「目」の健康をあらためて見直してみましよう。

弱視って何？



「弱視」とは、眼鏡やコンタクトレンズで矯正しても視力が出ない目のことを言ひます。裸眼視力が0.1以下であっても、矯正して1.0以上の視力が出れば「弱視」ではありません。しかし、片目のみが弱視の場合、片方の目は見えているので子ども自身が生活に不自由を感じるこゝがなく、親も気づかないケースがあります。弱視は早期発見・早期治療が大切で、視力の発達は6~8歳で完成するため、それ以降に治療を行っても思ふような効果が得られないことがあります。子どもの目で心配なことがあったら、眼科を受診しましよう。

~子どもの目の異常発見のポイント~

- ・目を細める
- ・正面の物を横目で見る
- ・テレビなど近づいて見る
- ・片方の目を隠すと嫌がる
- ・頻りに目をこする

・・・など



9月の健康情報

熱や咳、鼻水等の風邪症状が多く見られました。熱がある場合は必ず受診をお願いします。引き続き、感染症対策を行っていきましよう。



歯科健診のお知らせ



10月21日(木)9時30分より園医による歯科健診があります。朝、歯磨きをしてきて下さい。



歯科健診では、次のような項目をチェックします。

- 1、虫歯の有無
- 2、歯肉の炎症や歯の汚れ
- 3、生え変わり時期の乳歯
- 4、歯並びや噛み合わせの異常

保育園の歯科健診ではあくまでスクリーニング検査のみを行うので、歯科医院で行うような精密検査はできません。何か心配なことがあれば歯科医院を受診することを勧めます。



<薄着？厚着？>



日本では、子どもは薄着のほうが良いと言われてひます。なぜ、薄着が良いのでしょうか。それは、暑さ・寒さなどの気温の変化に肌で敏感に感じることが出来るからです。また皮膚の抵抗力が高まり、丈夫な身体を作ることが出来ると言われてひます。衣類は大人より1枚少なめが基本。しかし、お隣の国、中国や韓国では子どもは体を冷やさないように厚着をさせるのが一般的で、もし厚着をする場合はあつ手の物を1枚着るのではなく、薄手の衣類を重ね着するほうが保温効果があります。薄着・厚着のメリットを理解した上で上手に両方取り入れていけると良いですね。

